



# みなみいづ 町議会だよい

No. 64号  
2016年  
平成28. 2. 1

発行／南伊豆町議会 編集／議会広報編集委員会 〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1 TEL0558(62)6240  
E-mail:gikaij@town.minamiizu.shizuoka.jp



消防団出初式（1月4日於青野川ふるさと公園）

12月定例会を12月2日から3日まで2日間の会期で開催しました。

- 主な内容 ● 議長新年のご挨拶  
平成27年12月定例会 ..... 2~3  
● 一般質問 ..... 4~11  
● 議会一口メモ、くろ潮、未来を担う子ども達 ..... 12



## 新年のご挨拶

南伊豆町議会議長 稲葉勝男

平成28年申年が始まりました。健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年、人口減少の進む地方自治体の活性化を図るため、国が掲げた「地方創生」の具体化に向け、地方版総合戦略の策定が進められるなど、地方に焦点が当った年であります。

さて、我が町に目を転じれば基幹産業である観光を中心に各種産業の低迷、人口減少など多くの課題が山積しております。

なり“活性化元年”となるよう努めしてまいります。

これから的小規模自治体が単独で解決できる課題は限られ、自治体間連携による取り組みを進めることが、「まち・ひと・しごと創生法」を“千載一遇”的チャンスと捉え、官民一体となり“挑戦する南伊豆町”であることが我々議会の求めるところであります。主権者である皆さまの付託を厳粛に受け止め、皆さまの福祉向上を実現し、信頼され開かれた議会を目指してまいります。

今後も、町議会へのご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ジャングルパーク跡地利用の実施計画、全国初の自治体間連携による杉並区との特別養護老人ホームの整備、設置・運営事業者の決定と健康福祉センター建設等々、総合計画の基本理念に基づき各種施策を開拓し、これらが起爆剤となる

結びにあたり、町民の皆さまのご健勝とご多幸を祈念し、新年のご挨拶いたします。

# 平成27年度 一般会計・特別会計 補正予算可決 (三坂財産区)

## 総額 71,101千円！

■一般会計……………72,373千円  
(地域づくり推進費・社会福祉総務費など)

■特別会計……………▲1,272千円  
○三坂財産区……………▲1,272千円

## 平成27年12月議会定例会採決一覧表

No.	議案番号	提出議案	審議結果	岡部克仁	渡邊哲	比野下文男	加畠毅	長田美喜彦	清水一	漆修	齋要	渡邊嘉郎	横嶋隆二
1	諮詢第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるについて (比野下富子氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	議第71号	南伊豆町南上財産区管理会委員の選任について(佐藤利正氏)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	議第72号	南伊豆町南上財産区管理会委員の選任について(菊池慶一氏)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	議第73号	南伊豆町南上財産区管理会委員の選任について(芦沢清中氏)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	議第74号	南伊豆町南上財産区管理会委員の選任について(鈴木州二氏)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	議第75号	南伊豆町南上財産区管理会委員の選任について(西辻榮一氏)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	議第76号	南伊豆町南上財産区管理会委員の選任について(高橋修一氏)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	議第77号	南伊豆町南上財産区管理会委員の選任について(鈴木光一氏)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	議第78号	南伊豆町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	議第79号	南伊豆町附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	議第80号	南伊豆町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	議第81号	南伊豆町税賦課徴収条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	議第82号	南伊豆町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	議第83号	南伊豆町介護保険条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	議第84号	静岡県市町総合事務組合規約の一部を変更する規約制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	議第85号	南伊豆町個人番号の利用等に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
17	議第86号	南伊豆町消費生活センターの組織及び運営に関する事項等に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	議第87号	南伊豆町道路線の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	議第88号	平成27年度南伊豆町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	議第89号	平成27年度南伊豆町三坂財産区特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	議第90号	賀茂広域消費生活センター共同設置規約の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	議第91号	静岡県及び南伊豆町に係る連携協約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	議第92号	下田市及び南伊豆町に係る連携協約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	議第93号	東伊豆町及び南伊豆町に係る連携協約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	議第94号	河津町及び南伊豆町に係る連携協約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	議第95号	松崎町及び南伊豆町に係る連携協約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	議第96号	西伊豆町及び南伊豆町に係る連携協約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	議第97号	工事請負契約の変更について(平成27年度銀の湯会館施設整備工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	発議第3号	少人数学級の推進等の定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担2分の1復元を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	発議第4号	南伊豆町議会会議規則の一部を改正する規則制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	発議第5号	再生可能エネルギー利活用に係る規制緩和等に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
32	発議第6号	南伊豆町健康福祉センター整備に係る財政支援に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成：○ 反対：×

※議長 稲葉勝男は採決に加わっておりません。

# 町長に聞きました



加畠 敏議員

## 蝶ヶ野に開設した 「食肉処理場」への町の関わり方

質問 11月4日に蝶ヶ野に民間会社「株式会社森守」が開設した食肉処理場は、

公的な補助金等に頼らないスタイルで運営をするようだが、現在、町が抱えている問題を解決していく存在になるはず。町としてはこの会社をどのように捉えているか。

町長 本町の4月から猶期の始まる11月15日までに捕

獲された野生獣は、イノシシ417頭、鹿109頭、猿7頭です。今般の食肉加工施設の開設を受けて、これまで廃棄物としてきた部分の野生獣の新たな利用活用が見込まれ、南伊豆ブランドの獣肉、ジビエとして流通することにより、新たな特産品となることが、期待されています。また、このような

新たな起業家が生まれ、地元の番組内でも、黒田社長のインタビューが放映されていました。それから、12日に

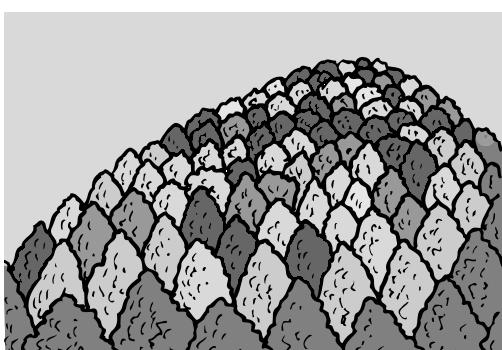
域経済の活性化、雇用創出につながる好循環を期待しています。行政によるパックアップは限られますがあくまで効果的な有害獣対策、産業振興等の観点からも、今後の活躍に期待しています。また、伊豆市の「イズシカ問屋」は、行政が関わった中で運営しているため、様々な規制で苦慮していると聞いております。



質問 開設から、約一ヶ月ですが、その間、メディアにも多々登場しております。11月7日には毎日新聞の方版に記事が掲載されて、11日にはテレビ静岡の夕方

は農林水産省の関東農政局静岡支局が視察にも来ています。13日にはまた読売新聞にも記事が掲載されています。22日の新東名の駿河湾沿津サービスエリアでは、下田JCが開催したイベントへの出店があり、翌23日には南豆製氷所跡地の下田マルシェに出店。その後産経新聞の取材があつて、27日には「イズシカ問屋」が来社して情報を交換しています。30日には東北大学の教授が来て、施設内部を視察しているという状況もあります。おそらくこの会社にはたくさんの情報が集まるはずで、単なる鳥獣被害対策だけを吸収していく存在ではなく、山林整備や里山整備等の情報、実際に自治体がカバーできないところの情報までが集まつてくると思う。そういう意味では、資金援助はできないうとしても、情報を共有できる意味でお互いに良好な関係が構築できるはず。その点で、どこかの部署が担当するとかという考え方といふのはあるのか。

町長 山林整備まで事が広がつていった場合、里山資本主義の意味では非常に大切なことで、「株式会社森守」の黒田社長は山をよく知つており、長い経験の中で、どこに山がどういう状況になつているかをよく知つていて情報の重要さも私も認識しております。そういう中で、行政とタイアップできるところは進めていきたいです。



## 「地方創生係創設」 の目的と今後の活動予定

※質問し、答弁があつた。



漆田修議員

**企画課長** 光ケーブル敷設  
は相当額が必要で民設民管  
にて、平成28年部分開設を  
目標としている。

**質問** いじめ問題に移るが、現在実在しているのか。

## 当町の教育問題・課題

**質問** 教育再生実行会議の第6次提言を受け、スクールコミュニケーション化と当町の現実と教育長の基本認識についてを問う。

**教育長** 質問者の趣意は熟知している。小規模校の多い当町では現在取り入れていないが、今、相互の議論の中で指摘の様に参加でなく参画を地域ぐるみで考えたいです。

質問 提言の中で看過でき  
ないのが“教育とCCR”  
である、町おこしとの関係  
を指摘しながら統廃合問題

**教育長** 催し、アンケートの実施と内容審議を行いました。統合を前提に進めているものでなく、複式解消や子供の人格形成し配慮しながら進めていく。

に移る。内閣府、文科省は三つの形態を想定し統廃合を推進した時、しない時、任意の時点で再考する時を述べている。九月議会以降の審議会の動きと三分類に対する教育長の認識や、ICT活用の光ファイバーについてを問う。

A black and white illustration of a young girl with short hair sitting at a desk, looking worried or scared. Behind her, there are two dark, shadowy figures with glowing eyes, appearing as if they are watching her from the shadows.

教育長 対策は3月定例議会にていじめ問題対策連絡協議会条例の制定をしたところで、平成26年度は21件発生し、絶対に許さないという強い姿勢で対応していく。

**教育長** 該当部位は各学校と詳細調整をし効率的な町政運用を計りたい。多様な児童生徒に対応する支援要員は95人と推定され効果的に考えたい。

**町長** 平成15年地方自治法の改正により制度導入され生活改善センター、集落排水施設、水産飲料用水施設、銀の湯会館、湯の花観光交流館があげられ、今後運営管理方法との比較検討を行いたい。

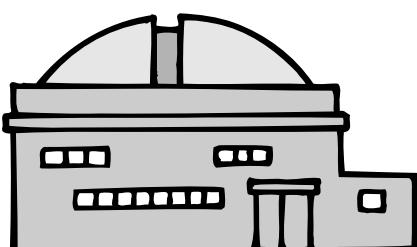
**質問** 先の決算委員会でも議論の焦点になつたが、観光協会が臨時総会で法人化した。条例改正の無いまま現在も町補助金を継続することの妥当性はいかがか。

放送器具充実は補正対応、南中小のプールは循環ろ過器の交換維持補修による対応、伊豆中グランド放送器具の充実化は確認中、東中学のタイル修繕などは当初予算計上の予定である。

質問 義務標準法の特例配制度の援用や、ICT化設備の設置など県教委に働き掛けるなど最善の努力を願いたい。

## 指定管理者者制度について

質問 現行の制度対象の分野と今後対象枠を拡大する



のかを問う



# 岡部克仁議員

麗な南伊豆の海のPRにも活かせるのです。

**町長** 漁業、農業後継者問題は、非常に頭の痛いところ、CCR事業の中には大学を含めたCCRといふ考え方もある。所 得が取れるような就業形態を模索してアンテナを高くしながら、海業というものを成立させて行きたいです。

## 町有施設の利活用

質問 統合後の旧三浜小学  
校への考えは。

**町長** 三浜地区の方々とも意見交換をしたが、自主的な要請はなく、副町長をリーダーとし、町職員で組織する町有施設跡地利用検討会議で検討をすすめている。

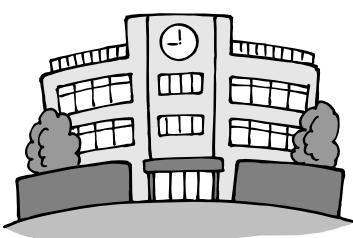
現在は、NPO法人風樂に認知症カフェ、障害者活動支援の場に提供しています。

**質問** 年間の維持管理は。

質問 海洋に優れた大学の分校や出張校として誘致し海業として水産業の後継者育成、海中ドローンでの海中撮影、海の中を見る、綺

**町長** 建設工事及び建設関連の業務委託は電子入札。物品及び建設関連以外の業務委託は紙方式で全体の約7割を制限付き一般競争入

## 公共工事入札制度



公共工事入札制度

質問 人件費がかかり、利益率も悪いのでは。

**建設課長** 品質確保のため  
技術者補充をし、2人で見  
なさいという形です。

質問　主任技術者、現場代理人の他に補充技術者を1名就ける理由は。

**副町長** 安くなればいいと  
いうものではなく、品質の  
確保、これに基づいて農業

質問 最低価格を下回つて  
値段が下がつていく制度の  
メリットは。

評価競争落札方式及び総合評価落札方式にて実施。予定価格が130万円を超える工事及び総合評価落札方式の適用を受ける工事については、低入札価格調査制度、それ以外は最低制限価格制度を適用しています。

**副町長** 究極の目的は品質確保、公金に基づく工事のため、町民の負託に応えるためです。

姊妹都市交流

## 質問 塩尻市との交流は。

**町長** 地方創生等を踏まえ、  
交流を進化させたいです。

質問 グラウンドゴルフ協会の両会長が交流の意志があるが、どう進めるか。

町長　体育協会や文化協会等による組織的な交流を促進する。町民参加型の姉妹都市交流事業の創出に向けて取り組んでまいります。町民、市民レベルで交流事業を進めてもらうと助かります。そこで行政がどうサポート出来るか検討します。

## 質問 芸術面での交流を。

**町長** 民間レベルで煮詰め、形を作れば予算的にもサポー  
トし易いです。

ませんが、町の対応はどのように考えているのか。



長田美喜彦 議員

## 観光へのおもてなしの考え方



質問 夏の海水浴に来たお客様さんで、駐車場には入れなく路上に駐車し、駐車禁止の張り紙がありました、町当局とは直接は関係あり

町長 来ていただいた観光客が色々な意味で南伊豆町に満足して帰つていただく、それは接客の方法もあるうし、また、町民の観光客にし、どのような考え方をしているのか。

質問 町として観光客に対して、おもてなしの考え方はどうの考え方をしてい

産業観光課長 来町してい

対する交流の仕方もあるうかと思います。



町長 公衆トイレというのは、観光客に対しても、大切な施設と思っています。本当に気分よくそのトイレがつかえるような状況のトイレを用意しなければいけないと思つております。

質問 町の中には多くの公衆トイレがありますが中に使いづらいトイレがあると聞きますが、公衆トイレをどのように考えているのか。

町長 路上駐車などの問題が発生しております。来年の海水浴シーズンに向け、来訪者の方々に安心して楽しんでいただける環境整備が必須である、効果的な対策を検討してまいりたいです。

質問 礼品に対する苦情はあってはならないこと、この点も十分考えて、対応してもらいたい。

町長 納税制度は、町の名を全国的に売り出すよい機会の場であると捉えております。当町に興味を持つていただく入口として極めて有効であり、これらを機会としてリピーターになつていく大いなる可能性を極めていると考へています。

質問 礼品の問題等がいろいろ話題になつています。デメリットはあるのか。

町長 納税制度は、町の名を全国的に売り出すよい機会の場であると捉えております。当町に興味を持つていただく入口として極めて有効であり、これらを機会としてリピーターになつていく大いなる可能性を極めていると考へています。

質問 町はふるさと納税に力を入れておりますが、その点において、メリット・デメリットがあると思いますが、どのように考へているのか。

## ふるさと納税の問題

町長 礼品の選定等については、悪評、風評のもとになることから、品質と信用の維持確保に向けて、町を挙げて臨んでまいりたいです。

## 上下水道への考え方

質問 水道施設は建物が大分老朽化をしているが、今地震が騒がれています。ライフラインの維持といふことで、町の今後の考えは。

町長 昭和53年度建築の管理棟、今年耐震診断の調査結果を踏まえた上で、耐震補強が事業規模の見直しを含め新整備など、効率的な施設運営、安定的な経営戦略等の検討を進めながら事業推進してまいります。

質問 大事なライフラインですので十分検討し進めていただきたい。

## いじめの問題

※質問し答弁があつた。

質問 女性模擬議会の開催はいかがか。男女共同参画社会の時代である。女性の

質問 休日、夜間の議会開催はいかがか。勤労者が議員として活動できるよう兼職を可能とするために。



比野下文男 議員

## 町議会の活性化

質問 休日、夜間の議会開催はいかがか。勤労者が議員として活動できるよう兼職を可能とするために。

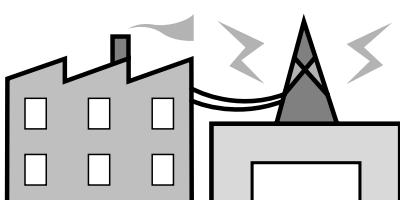
持つ優れた潜在能力を発揮していただくために。

町長 女性参画の実態としてはまだまだ厳しいが、女性が施策、方針を決定する場へ参画し、住民のまちづくりに関する関心や知識を高めていく機会であり、女性だけの討議する場があるよいと思います。

町長 総じて私が申し上げる立場ではないが、地方議会の重要性は、大きく高まり、議会改革の流れを感じている。勤労者が議会に参加しやすく、傍聴もしやすく、議会も活性化し、行政も刺激される。それも一つの選択肢であります。

町長 自然体験型共有スペースとしての活用計画の答申をいたしましたが、具体的には未定です。地域産業の活性化や雇用の場の創出として、事業提案を受けながら活用を図っていきたいです。

質問 荒廃した広葉樹をエネルギー資源としたバイオマス発電事業はいかがか。



質問 差田町有地について、県は内陸のフロンティア構想の産業拠点推進区域として、第四次に指定したが、利用計画は。

町長 海岸部から内陸部に工場等の移転を希望している企業からの打診があり、約5ダルクの認定を受け、土地の売買、工場建設等進められる。今後も企業誘致の拠点として活用していきたいです。

質問 吉祥町有地利用計画策定ワークショップが行われ、多種な意見が出されたと思うが、今後の具体的な計画案はあったのか。

企画調整課長 県温泉保護対策要綱により、新規掘削は許可されないが、三本の休止井を廃止井とし、一本の調査井を掘ることを可能とする回答を県より得たので、バランスを取りながら、生産井の掘削までたどり着きたいです。

町長 地方創生が叫ばれている中、アクティブシニアを受け入れるため、杉並区と連携して長期滞在型のプログラムを策定しています。来年一月には、移住相談会を開催し、本町での現地セミナーツアー等を三月に予定しています。

企画調整課長 安定的な電力供給には、一日50t以上の大規模な供給量がクリアされれば推し進めたいです。長期的な供給量がクリアさ

ります。民間企業からの打診がありましたが、設備、原燃料調達等大きな課題もあります。

## 遊休町有地の有効活用

### 再生可能エネルギー

質問 地熱発電事業で、今年度の地表調査の再解析の状況は、今後の計画は。

町長 再解析の中間結果の詳細はまだ出ていないが、加納、下賀茂地内の一ヵ所ずつ絞り込み、次年度には調査の掘削を実施したいです。

町長 再解析の中間結果の詳細はまだ出ていないが、加納、下賀茂地内の一ヵ所ずつ絞り込み、次年度には調査の掘削を実施したいです。

企画調整課長 自治体間連携によるワープステイは。



質問 「教育委員会自己点

町長 今まで4権分立の中で独立性を保っていた教育行政により深く関わることとなつたので、教育大綱を指針としてより豊かな教育行政の方向に進んでいきます。

教育長 取り組めるように仕組づく  
教職員の多忙化について

町長 国、県でも財政的な制約がきびしくなっているが我が町では、臨時でない方向にもつていきたいです。

教育長 町を今の子供達が

質問 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」により教育大綱が策定され、教育委員長と教育長の一本化、総合教育会議を設置し首長がより教育行政に関りを深め、教育行政の向上が図れることがあるが。

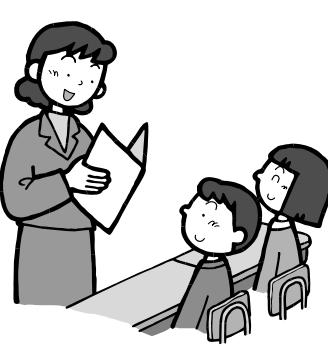
教育長 毎月開催されるいふる会議は傍聴できますし、委員の活動についても今まで以上に広報に努めます。

質問 生活が安定しないと良い教育はむずかしいが町長はいかがか。

町長 小規模校であつても教職員の多忙化は認識しております、本来の仕事により

質問 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」により教育大綱が策定され、教育委員長と教育長の一本化、総合教育会議を設置し首長がより教育行政に関りを深め、教育行政の向上が図れることがあるが。

教育長 検、評価報告書」に基づき、学識経験者から意見をいただいたなかに教育委員の役割りが町民によく理解されているないとあるが。



## 南伊豆町教育大綱



渡邊 哲 議員

質問 保育、幼稚園について臨時職員のスキルアップまた、賃金等の処遇について最大限の改善を求むものであるとあるが。

教育長 スキルアップの研修等は正規職員同様受講させており、賃金は26年度見直しを行い、十分とはいかないがより充実できるよう対応したいです。

教育長 事業の大半が土・日に実施され、職員は平日業務も多忙で代休もままたらない状況であります。各種団体が自主的に運営できる自立した組織作りをめざしたいです。

町長 職員は一生懸命働いており、土・日のイベントにも積極的に参加している。労働条件の向上にはがんばりたい。

質問 イベントに関して職員の皆様が以前より参加されている姿がよりみかけられる。町民側もやる気がでる。また、町長は先生方とミニ集会を行つており評価されているとあるが。



りに努めます。

つくる時代がくる。町づくりは人づくりであり、教育である。全体の事を考えながら教師の皆様と全力をかたむけたいです。

見を聞くことができる。先生方との情報を密にして、一丸となって教育環境の充実を図ります。

質問 認定こども園に入園されていない母親が子供と遊べる公園がほしいとの要望があるが。

教育委員会事務局長 現在認定こども園の休日開放にむけて検討中です。今後とも皆様の要望にそえるよう努力いたします。

質問 諸事情のなか、行政が前向きであると町民も前向きになれる。小学校の6年生の成長した姿は、まさに教育のすばらしさを見せつけるものである。さらなる教育行政に期待したい。

に提案すべき。予定地の津波避難対策を据えるべきと思うが。



横嶋 隆二 議員

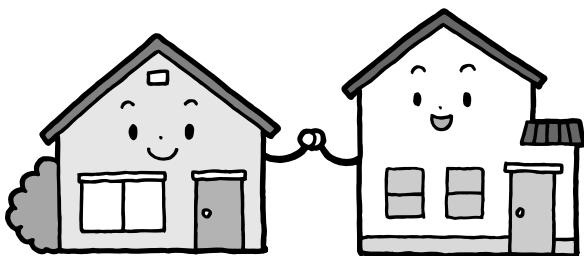
## CCRC(生涯活躍のまち)構想

質問 地方創生戦略の一環で進めているCCRC構想は、杉並区特養との関係やまちづくりとのかかわりで、事例は、全国に那須や金沢以外少ないが、移住とお試し移住の違い、構築物も含めどのような構想を持っているのか。

町長 東京圏の人口・高齢化問題の対応での地方移住推進の一環で、杉並区特養ホームも広義のCCRC。南伊豆町版は、共立湊病院跡地及び杉並区健康学園跡地を一體的に活用しハーネスの整備を想定。退職者の

質問 『サ高住』は賃貸か買取りか。特定施設入居者生活介護を提供していない場合住所地特例は受けられないが、アクティブシニアが住民票を持って移住の場合保険の負担が杉並区となる。移住を受け入れる場合保制度の負担軽減を国

第二の人生を健康で楽しく過ごしていただき、必要なときに介護ケアが受けられる構想で、『サ高住』や若者が入る開かれたコミニュニティにお試し移住など居住制度的設計を構想。



町長 高齢者が来ることで発生する地元負担増は、杉並区に持つてもらう交渉をしている。アクティブシニアだから住所地特例がないという認識はない。

浜お試し移住村』は、『サ高住』だけでなく、シェア金沢のように若者も居住し地域住民との交流の場も検討。津波避難は逃げる経路に取りこぼし無いものを考へる。

## 介護保険制度

質問 第6期介護保険制度見直し後、来年度から要支援1、2の方々が介護保険サービス業者の介護報酬が下がるなど非常に大きな課題になっている。医療

サービスの供給体制、地域包括ケア体制の充足等どう対応していくのか。

健康福祉課長 制度改正では、29年4月1日から、30年4月1日には完全移行となっている。賀茂圏域は、地域包括ケアシステム運営の専門部会が設立され、総合事業として28年4月から

一部事業所を法に定める介護給付と同じ単価で同じサービスを提供するみなし指定とし、一部施行する。

多用なサービス等、NPO法人や民間団体のサービスは確立されておらず、準備が若干かかり苦労している。シルバー人材センターや、介護ボランティア制度で、住民のお力をかりて助

け合ふ、取り組みをすすめる。

包括ケアシステムでは、認知症の高齢者が今後見込まれる。わが町では75歳以上の人口がだんだんと減り、支える側も減るという地域課題がある。人材確保は非常に大きな問題。何とか頑張っていただきたい。慢性疾患等を抱える方が多く医療確保は重要な課題。在宅医療・介護連携の推進が義務づけられた。賀茂圏域は、28年4月から、医療機関に委託して、進める。認知症政策は、30年までに初期集中支援チーム結成だが専門医確保が課題。27年度から認知症支援員を1人置き初期対応に努めている。

## お詫びと訂正

※No.63地熱発電の質問で、6億8千万円の予算が6億4千万円減額され、4千万円の予算と訂正させていただきます。

# 未来を担う子ども達

# 「南伊豆町を元気にしたい」

南伊豆中学校には、「掃除、合唱、行事」に真剣に取り組むという伝統が受け継がれています。本年度の生徒会は、その伝統を生かしつつ、その良さを地域に発信することをテーマに新たな取り組みに挑戦をはじめました。これまでにも、本校では、町の芸能祭に参加したり、交通安全運動を行うなどの地域貢献をすすめてきましたが、本年度は、町制60周年記念式典で合唱を披露したり、フェスタ南伊豆にてソーラン節を踊ったりしました。全力で真剣に歌い、踊る子どもたちの姿に、多くの方々から「感動した」というお言葉をいただきました。

子どもたちのこの取り組みの根底には、自分たちの力で南伊豆町を少しでも元気にすることができればという願いが込められています。これからも地域のために、少しでも貢献できる学校であり続けたいと思います。



フェスタ南伊豆でソーラン節を踊る南伊豆中生

# みなみいす元気びと



はつらつ運動サポーター

私たち「はづつ運動センター」13名は、町の養成講座を修了し、高齢者の集まり場所（老人クラブやサロンなど）に無償で出向き、「りんごの唄」に合わせて介護予防体操（いんご体操）を普及しています。簡単で楽しい体操です。

だり護子防体操(りんこ体操)を普及していります。簡単に楽しい体操です。  
ぜひお手を掛けください。また、新規センターも募集します。私たちと一緒に活動しませんか?

お問い合わせ：南伊豆町地域包括支援センター

TEI 62-6233

議会一ノメモ

## 議員の職責

議員は、住民から選ばれ、その代表者として議会の構成員となるのであり「選良」ということばで呼ばれるよう、人格・識見ともにすぐれた代表者である。したがつて議員の一言一句は、とりもなおさず住民の意見であり、議員が行う質問や質疑・討論は、同時に住民の疑問であり意見である。表決において投する一票は、住民の立場に立つての真剣な一票でなければならない。

議員は住民全体の代表者であり、奉仕者であつて、これが議員の本質というべきである。一方激動する社会情勢の中、常に住民との対話を重ね、住民の悩みと声を汲み取りながら調査研究を進め、住民全体の福祉向上と地域社会の活力ある発展を目指して時には住民を指導し、その実現に積極的に努力することが大事である。議会が持つ二つの使命、「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の批判と監視」を達成できるよう努力することが議員の職責である。

(哲)

活用した産業対策、温泉会館改修後的新たなスタート等々が、次々に「申」の字に重なつて、チャンスの広がりを町全体が感じている。当町にはお猿さんで有名な観光施設もあり、こちらも12年に一度のチャンスを逃すまいと、昨年末の準備段階から大忙しと聞く。

勇往邁進  
(加)

